

井下敬翔 DS M2

大規模言語モデル(LLM)を中心とする生成AIの社会実装を行うために、さまざまな分野の企業や団体、自治体に対して生成AIを用いた新たなビジネスの提案を行ない、生成AIが社会実装されるための基盤づくりに取り組んだ

委文優衣 DS 4

彦根テレワークオフィス「INSPILAKE」の運営。地域ジュニアに対してこどもプログラミング教室を開講、また企業に対してはDX支援、滋賀大学生向けにはイベントの開催（ゼミ紹介、履修相談、就活）を行った

曾我美結 DS M2

動画生成AIを用いたCM作成サービスで、中小企業がより効果的に自社の強みをアピールできるよう支援することを可能とした。またこの企画でNEC Analytics Challenge Cup for Business Idea 2024で最優秀賞を獲得

田中友弥 経済2

農業人口の減少や放棄耕作地の増加といった農業の抱える社会的課題の解決を目指し、農家と非農家を結びつけるアプリを開発。地元農家と協力し、土地を借りてプロトタイピングを実施

得能悠平 経済4

ワンダーフォーゲル部主将として部の改革に取り組む。ワンダーフォーゲル部を日本の名山を楽しむ集団に変貌させるだけにとどまらず、自身がアフリカ最高峰のキリマンジャロ登頂することで、部活内に世界に挑むチャレンジヤーを増やした

花田光生 経済4

ガーナの日本食レストランで営業のインターンシップに挑戦して、持続的な課題解決に繋がる、会社と農村部、レストラン客にメリットが生じる事業を企画。現地の人々の栄養状態を改善した

嶋津怜奈 経済3

エチオピアの栄養強化ビスケット製造企業で4か月間のインターンシップに挑戦し、現地コミュニティと連携し、複数の企業と協力した栄養強化プロジェクトを企画。企業へのコンサルティング活動も行い、地域経済の活性化にも務めた

綾部光希 経済4

ラオスで4か月間の日本製品販売インターンシップに挑戦し、オンライン商品の代理購入をする新規事業に取り組んだ。また、現地で生活に困窮している方々を見て、何か貢献したいという思いから、売上をもとに現地の赤十字に寄付を行った

奥野公介 経済4

2023年6月から12月までの7か月間、ベトナム・ホーチミンの食品卸売企業でインターンシップ生として営業活動、データ分析業務に挑戦。ベトナムで長年課題とされている食品のサプライチェーン構築に対し、顧客のデータ分析を通じて企業の販売戦略を練った

砂田 一郎 経済4

インドネシアでSDGs事業を展開するFintech企業で約半年間、事業開発のインターンシップに挑戦。インターン先の企業で貧困問題とフードロス問題解決に貢献できる新規事業を立ち上げた

西村菜々花 DS 4

「Game on English -Rowing-」(ニュージーランド政府によって計画された語学×ローイングの短期留学プログラム)に参加し、ニュージーランド・オタゴ大学ローイングチームの一員として1ヶ月ローイング留学を行った

